

入間川中だより

狭山市立入間川中学校
令和元年9月6日号
「地域に根づく学校をめざして」
発行者 関根保子

長い夏休みが終わり、行事が目白押しでやってくる2学期がスタートしました。計画的に充実した夏休みが過ごせた人は2学期の生活もスムーズにスタートすることができます。夏休みに生活のリズムが崩れかけていた人はもとに戻していくには気持ちも体も少し大変ですが、早く体と心を目覚めさせ、学校生活のペースを取り戻していきましょう。

全国・関東大会出場 おめでとう

陸上部

〇〇〇〇 くん 1500m 県6位 全国大会出場

〇〇〇〇 さん 100m 県3位 関東大会出場

*2人は10月に行われる全国ジュニアオリンピックの出場が決定しました。みんなで応援しましょう。

<9月のおもな予定>

- 2 (月) 始業式・避難訓練・一斉下校
- 3 (火) 給食開始、二者相談(～11日)
- 4 (水) 4市テスト①(3年)、川中タイム、
- 5 (木) 集金日、バザーの食券集金
- 7 (土) 学校公開、バザー物品搬入、
- 10 (火) 学年朝会
- 11 (水) 川中タイム、水泳新人県大会
- 14 (土) 体育祭・弁当、雨天は休日
*体育祭関係日程の詳細は右欄に記載
- 16 (月) 敬老の日
- 17 (火) 体育祭振替休業日
- 18 (水) 大会前、川中タイムなし(部活あり)
- 19 (木) 専門委員会
- 23 (月) 秋分の日
- 25 (水) 生徒朝会(新人戦壮行会)
英語スピーチコンテスト、川中タイムなし
- 27 (金) 市内新人大会(1日目)
- 28 (土) 市内新人大会(2日目)
- 29 (日) 予備日

<10月前半のおもな予定> 多少の変更あり

- 1 (火) 駅伝練習開始 朝会
- 2 (水) 集金日、川中タイム
- 3 (木) 諸活動停止(～9日)
- 4 (金) 英語検定
- 5 (土) 地区代表決定戦
- 8 (火) 中間テスト1日目、1年合唱練習
- 9 (水) 中間テスト2日目、2・3年合唱練習
全校合唱練習
- 10 (木) 4市テスト②(3年)
- 11 (金) バザー準備
- 12 (土) 学校公開、川中バザー

体育祭に関する日程

9/12 (木) 体育祭予行

入間川小6年生が、ダンスと組体操の発表を見学に来ます。近所の方々もぜひどうぞ。

9/13 (金) 体育祭準備

9/14 (土) 体育祭、弁当持参 雨天は休日

PTA 役員、おやじの会の皆様、ご協力よろしく
お願いします。

9/15 (日) 体育祭予備日① 弁当持参 雨天は火曜日課

<<2学期始業式における生徒会長のことば>>

私の話す原稿にも、同じような内容がありましたが、〇〇会長の言葉が大変印象的でしたので、ここに掲載いたします。

今日から2学期が始まります。2学期は二週間ごとに行事やテスト、大会などがあり、非常に忙しい学期です。(中略)

1年生へ 今学期は初めての行事が多くなります。積極的に前に出て全力で取り組んでください。そして行事や生活が心の底から楽しいと思える学期にしてください。また、行事ばかりでなく、勉強も、係・当番などでの日常生活との切り替えを心がけ、しっかりと生活していきましょう。そして多くの事を吸収して来年に繋げていってください。

2年生へ この時期は精神的に大きく飛躍する時期です。しかしその反面、面倒くさい、やりたくないなどという否定的な感情を持つことがあるかもしれません。自分もそういった感情はよくありました。そこで重要なのはそんな感情とうまく付き合いながら、何事にも前向きに取り組む姿勢をもつことです。

(中略) また、1年生の時の経験をもとに3年の私たちと一緒に先頭に立ち行事を盛り上げ、川中を支え、リードする力を鍛えていってください。期待しています。

3年生へ 私たちがこれから行う行事の全てには「最後」という文字が付きます。私はすべての行事でみんなと一緒に喜びや感動、悔しさを分かち合えるものにしたいと思っています。まずは目の前の体育祭を今までの川中の先輩方に負けないくらい、思い出に残る最高の体育祭にしましょう。とはいえ、三年生は受験まであと半年を切りました。夏休みの余韻に浸っている場合ではありません。この2学期が勝負の時です。授業中はひとりひとりが勉強しやすい環境を作ることを心がけていきましょう。そして家では一日最低3時間は勉強していきましょう。三年生全員が第一志望に受かるよう、ともに支え合って頑張っていきましょう。

《2学期始業式 講話》 自他の命を大切にしよう。 生徒会長の話の内容と重複する部分は省略

1 みなさん、おはようございます。今日から2学期が始まります。あるクラスの学級通信の担任の先生のコメントに「みなさん、昨日の夜はどんな心境でしたか？『やっと始まる』または『もう始まっちゃう・・・』のどちらでしょうか。先生は『みんなに会いたい！でも息子ともっと一緒に居たい』という気持ちが半々です。」似たような思いを持っている人もいるのかなと思います。よい夏休みが過ごせましたか？

2 私は、昨年の東日本大震災の復興中の南三陸の旅行に引き続き、命について考えさせられる場面が多い夏休みでした。犯人の自分勝手な考えで多くの命を奪った京都アニメーションの放火殺人事件、被害者の方々のほとんどが20代～30代の若者で驚きました。きっと、これからアニメの世界で活躍しようと夢を描いていたのだと思います。まだ未来がある多くの命が奪われました・・・本当に無念なことです。

そして、私ごとですが、5月に入院した母はガンを宣告され、「まだ死にたくないよ、」と言っていました。でも、抗がん剤の治療が辛くて「もう85だから死んでもいいかな」と言うようになり、たった2回だけで、抗がん剤の治療はやめました。少し元気になるかなと思っていた矢先、8月26日、呼吸が荒くなり、その夜、静かに息を弱め、まるでこの世の空気に吸い込まれるように息を引き取りました。しかし、85年という長い人生をしっかりと歩んできたので、亡くなることは寂しくつらいですが、本人もまわりも後悔はないと思います。

私はこの時、今の自分はこの先何年ぐらい生きられるのだろうか、この先どんな生き方をしていこうか、どんな終わり方をしたいか、等、いろいろな考えが湧いてきました。元気なうちに世界を旅行してみたい、だから、ずっと元気で自分の足で歩いて、自分の頭で考えて行動できるようにして行きたいと思ったのです。

みなさんはまだ若いから、自分の人生の終わりを考えることはあまり多くはないと思います。

でも、中には、若くて将来のある自分の命を自ら断ってしまいたいなどと考える若者も残念ながらいるわけです。

人が亡くなるということはとても悲しくて重たい出来事です。でも人の死に出会うと本当に人の命の重さがわかるような気がします。

だからこそ、元気で生きていられる私たちは与えられた命をしっかりと生き続けていかなければいけないのだと痛感しました。2、3年生は既にお話を聞いた原爆被爆経験者の中島さんも、初めはつらい経験を口にしたくない心境でしたが、たった1発の原子爆弾で命が奪われた友達を思い浮かべ、残された命をしっかりと生きて、次の世代に語り継ぐことが自分の使命だと思ったとお話されていました。

どんなことがあっても、戦争を含め、簡単に人の命を奪うこと、自らの命を絶つこと、そして人をそのような心境に至らしめるいじめは絶対に有ってはなりません。生きたくても生きられない多くの命があることを忘れず、自分の命も他人の命も大事にし、日々過ごしていきましょう。

多くの生徒がボランティアに参加しました

入間川中では地域の行事や小学校との連携事業等で川中生のパワーが活かせるよう、多くのボランティア活動を計画しています。この夏休みは、川小の学習会、鶴ノ木まつりの参加、七夕祭りの生徒会「ちびっこ集まれ！ゲームでドン」などのイベントに大変多くの生徒が交代で参加し、地域の方々や小さな子どもたちのために活躍できました。今後も地域の方々からの要請にできる限り応えて参ります。中学生が活躍できる場をぜひご提供ください。



夏休みの部活動、暑い中頑張りました

吹奏楽部のコンクール、美術部の七夕飾り参加、等3年生の参加も含め、運動部は2年生中心の活動となりました。暑さに負けず、グラウンドや体育館では元気な声が響いていました。今月の27(金)、28(土)はいよいよ新人大会があります。体育祭の練習と併行して部活動にも取り組んでいきます。今後ともご家庭のご協力、ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

《夏の主な結果》

女子バレー 市内2位
男子バスケ 市内3位
美術部 七夕竹飾り
←コンクール 優雅賞

